

第2回外部人材を活用した経営課題解決促進業務に係る 公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1. 日時及び場所

日時：令和8年4月9日（木曜日）14時30分から16時40分

場所：大阪府咲洲庁舎 41階 会議室⑩

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、3名の選定委員会委員により、書類審査及びプレゼンテーション審査を実施し、各委員の評価により算出した総合評価点を基に、委員の合議制により、採択基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案者として選定した。

3. 議事概要

《審査方法及び審査基準の確認》

採択基準を60点とする。

総合評価点が60点に満たない場合は採択しない旨、委員相互に確認。

○書類審査

・企画提案内容について、書類審査を実施。

○プレゼンテーション審査

・提案内容について、提案者が15分間のプレゼンテーションを実施。

・その後、委員による質疑を実施。

○審査対象者：※事業者（申込順）【採択予定者数：1者】

A 提案者：公益財団法人大阪産業局

B 提案者：一般社団法人大阪府中小企業診断士協会

【主な質問内容】

・経営指導員等向け講習会及び教育訓練の実施内容・方法について

・教育訓練後のフォローアップ体制について

・専門家等の募集方法及び選定について

○書類審査及びプレゼンテーション審査の結果を踏まえ算出した総合評価点を基に、選定委員会委員が合議制により決定したところ、「公益財団法人大阪産業局」が採択基準（60点）を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないと考えられるため、同団体を最優秀提案事業者として取り扱うこととする。

（評価点及び提案金額）

最優秀提案者	総合評価点 （100点満点）	企画提案部分 （85点満点）	価格等提案部分 （15点満点）	提案金額 （税込）
公益財団法人大阪産業局	70.7点	56.7点	14点	8,941,900円

※価格等提案部分（15点満点）は、「価格点」10点と「府施策への協力」5点の合計である。

【講評での主な委員意見】

・A提案者においては、過去の事業実績より、支援機関や専門家等との幅広いネットワークを構築されており、事業遂行に対する確実性が高いと判断できる。一方、B提案者の熱意と教育訓練の手厚さは伝わったが、教育訓練等を行う専門家を自団体より選定することとしており、提供できるサービスに限りがあるような印象を受けた。いずれも完全に説得力のある提案内容ではない中、相対的にみると最優秀提案者の提案の方が優れていた。

・本事業の最終目的である事業者の経営課題の解決につながるよう、最優秀提案者においては、教育訓練の実施内容に関してさらなる工夫を凝らし、事業実施されるよう留意されたい。

4. 選定委員会委員

所属・職名等	氏名	選定理由
大阪経済大学 経営学部経営学科教授	エシマ ヨシヒロ 江島 由裕	中小企業の経営状況や業界動向などの知見を有しており、中小企業の経営に関する研究を実施してきた経験から、中小企業支援に精通しており、提案内容が中小企業の経営支援につながるものであるか、妥当性や実行性等について、審査いただくため。
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 中小企業アドバイザー	オガタ ヨシミチ 尾形 吉通	商工会・商工会議所等の経営指導員と類似した中小企業支援を行ってきた経験から、支援機関が抱える課題及び中小企業の今日的課題の把握・解決に精通しており、提案内容が各団体及び中小企業にとって効果的で実効性があるか、また積算に妥当性があるか等について審査いただくため。
弁護士	サキハラ タク 崎原 卓	法律の専門家としての知見を活用し、提案内容が法的に問題なく、円滑に実施できるものであるかという観点から審査いただくため。